

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 人材育成の実践-学術活動の 充実と部門間の柔軟な連携 体制の構築を目指して- 《筆頭論文》	単著	2023年12月	広島臨床検査 Vol. 12, 2-7, 2023	検査室の人材育成の中でも、特に学術活動と 部門間の連携体制に焦点を当て、検査室に及 ぼす効果や課題について検討を行った。 (総ページ数:6 ページ) 羽原利幸
2 (学術論文) 左室に腫瘤を形成した肺癌心 筋転移の1例	共著	2023年12月	超音波検査技術 Vol.49(1), 28-35, 2023	心筋に転移し著名な腫瘤形成を来した稀な肺癌 症例について、超音波検査所見、病理組織学的 所見を中心に報告した。 (総ページ数:8 ページ) 松田浩明、山田貴之、廣井綾子、荻野千尋、門 田有紗、松井愛良、田中浩美、松田綾香、 <u>羽原 利幸</u> 、 <u>檜崎弘務</u> 、八杉昌幸、中野学、吉田裕 輝、戸田博子、瀬崎伸夫
3 (学術論文) 心臓原発悪性リンパ腫の1例	共著	2023年12月	広島臨床検査 Vol. 12, 16-20, 2023	心臓から発生した稀な悪性リンパ腫症例につい て、経胸壁超音波所見や画像所見を対比して、 その特徴を明らかにした。 (総ページ数:5 ページ) 松井愛良、松田浩明、廣井綾子、三浦香苗、小 坂彩香、荻野千尋、門田有紗、田中浩美、松田 綾香、 <u>羽原利幸</u> 、 <u>杉山弘恭</u> 、中野学、野村奈 穂、瀬崎伸夫
4 (学術論文) 心臓超音波検査を契機に発 見された全身性アミロイド 症の1例	共著	2023年12月	広島臨床検査 Vol. 12, 21-28, 2023	全身性アミロイドー症における経胸壁心臓超音 波検査の特徴について検討を行った。 (総ページ数:8 ページ) 松田浩明、山田貴之、廣井綾子、三浦香苗、小 坂彩香、荻野千尋、門田有紗、松井愛良、田中 浩美、松田綾香、 <u>羽原利幸</u> 、 <u>中野学</u> 、吉田裕 輝、戸田博子、瀬崎伸夫
5 (学術論文) 著名な右心不全を呈した劇症 型心筋炎の1例	共著	2023年2月	医学検査 Vol. 72(2), 306- 312, 2023	予後不良である劇症型心筋炎の各種画像所 見、病理組織学的所見について検討を行い、壁 運動の観察の重要性について報告した。 (総ページ数:7 ページ) 松田浩明、廣井綾子、荻野千尋、松井愛良、 <u>羽 原利幸</u> 、 <u>中野学</u> 、戸田博子、瀬崎伸夫
6 (学術論文) No correlation between mean platelet volume and carotid artery thickness in patients with diabetes at intermediate or high risk for cardiovascular diseases	共著	2021年3月	Blood Coagulation and Fibrinolysis Vol. 32 pp. 312- 316	循環器疾患に対する中から高リスクを有する 糖尿病患者を対象にして、平均血小板容積と 頸動脈肥厚の間の関連性について検討を行っ た。 (総ページ数:5 ページ) (共著氏名 Keita Sadatani, Kenji Niiya, Ichiyo Miyamoto, Mari Nakano, <u>Toshiyuki Habara</u> , Nobuo Sezaki)